

西説内科撰要卷六終

ルコトヲ俟ス。○近ク諸ノ其ニ得セシメ
要スルニ因テ爾スルノミ。○大ノ昌郎布の
列金屈ノコトヲ詳ニ識シト。要セハ以下ニ
於テ第百十三章以其原由征治諸般ノ種属ニテ
シ記載ス。就テ以テ其後ヲ觀スヘキナリ。
右第九十八章卒願ノ昌郎布の列金屈ニ因
ルヲ論ス。
証治



西説内科撰要卷七

遠西

玉函涅斯垓我爾德兒著



日本 津山 宇田川玄隨 晉 譯
醫官法眼 桂川甫周 國瑞 閱

頭眩眩冒篇第十六

頭眩眩冒ノ疾タル即チ卒願ト同出ニシテ只其
發スル所ノ証ニ據テ以テ其名ヲ分タルナリ。第九
十三章ニ曰ク卒願ノ病其証ノ大較ヲ陳スルニ
若シ人偶ニ其條ノ忽ト關シテ意ヲ起シ内ニ存
意ニ精神外ニ應スル思慮知識共ニ之ヲ喪フコ
ト心ル

